

日本司法・共生社会学会 東京大会

(2015年9月12日～13日)

大会テーマ

「発達障害の世界 — 共生社会をどう創るか」

1. 企画趣旨

日本司法・共生社会学会 (The Protection and Advocacy society of Japan) は、障害のある人の権利擁護や罪に問われた障害者に関する研究、および研究者相互の連携・協力をはかることを目的として設立されました。

今回の東京大会では、

12日は、発達障害のある人の新たな支援として「発達障害地域支援マネージャーおよび英国・意思決定支援法」の話題を取り上げながら、今後の共生社会のあり方を議論します。

13日は、英国の発達障害専門 司法精神科医のジュリ・クロコム博士を迎えて、英国の司法精神科病棟の臨床の実態、保安病院における福祉・医療体制や触法発達障害者の支援システムについて伺います (厚労科研内山研究班研究発表セミナー)。

多くの皆様のご参加をお待ちしております。

なお三重県伊勢大会は2015年11月14日開催です。

詳しくは事務局まで問い合わせください。



2. 開催期日・会場・定員

会期：2015年9月12日(土) 10:00～17:00 / 13日(日) 9:30～16:30

定員：260名

会場：アリアル会議室 ANNEX B会場

東京都品川区 西五反田1-3-8 五反田御幸ビル
2階

JR 山手線五反田駅 西口 徒歩1分 /

都営浅草線五反田駅 A1出口 徒歩1分



3. 大会の概要

【 第一日目 2015年9月12日 】

◆12日 午前 10:00~12:30 (受付開始 9:30~)

I 基調講演-1 日誌 正文

(厚生労働省社会・援護局精神・障害保健課発達障害対策専門官)



「『発達障害地域支援マネージャー』とはなにか
— 触法支援やトラブルシューターとどう絡むか」

指定討論

安藤久美子「司法精神医学の立場から」

(国立精神・神経医療研究センター、司法精神科医)

榎屋 二郎「非行・矯正の立場から」

(福島大学、元関東医療少年院医務官、精神科医)

コーディネーター 堀江まゆみ (白梅学園大学、学会副代表)



◆12日 午後 13:30~16:00

II 基調講演-2 水島 俊彦

(法テラス東京法律事務所、弁護士、

元イギリス・エセックス大学ヒューマンライツセンター客員研究員)

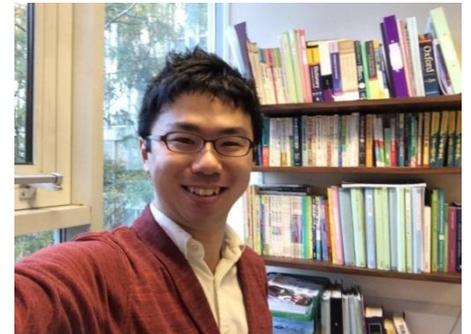
「意思決定能力法と触法障害者をめぐって」

指定討論

曾根直樹 (厚生労働省 社会・援護局 障害保健福祉部障害福祉課
障害福祉専門官)

高橋春菜 (PandA法律事務所、弁護士)

コーディネーター 野沢和弘 (毎日新聞社、学会副代表)



III 研究発表 16:00~17:00 *発表題目の追加もあり。

① 第一コロキウム「刑法25条—不合理な実刑を課された事例から」

報 告 山田 恵太 (北千住パブリック法律事務所、弁護士)

指定討論 大石剛一郎 (弁護士)

② 第三コロキウム「トラブルシューター活動と地域活動」

報 告 浦崎寛泰 (PandA法律事務所、弁護士)

指定討論 高橋恵理子 (宮城県地域生活定着支援センター)

4. 参加費用 (両日参加) 会員(事前申込・払込済みの場合) 7000円
会員(当日参加の場合)、および非会員 9000円

注; 研究班の協力により参加費用が安くなりました。振込済みの方には学会当日返金いたします。

* 正会員での参加を希望する方は、申し込みと同時に、7月31日までに正会員申し込みをしてください。

◆13日 9:30~16:30

《 イギリスの触法支援の仕組みはどうなっているのかー
英国の発達障害専門 司法精神科医
ジュリ・クロコム博士に聞く 》



◆ 9:30~12:00

◎ 事前講演 内山 登紀夫

(学会会長、福島大学大学院、主任研究者)

「本研究班《青年期・成人期発達障がいへの対応困難ケースへの
危機介入と治療・支援に関する研究》の目指すところ」



I 基調講演ー1 ジュリ・クロコム博士 (通訳つき)

「英国における司法精神科病棟の臨床の実態

—福祉・医療体制の中で触法 ASD の人の治療体制を中心に」

司法精神科病棟の臨床の実態、英国の司法精神科病棟でどの
ような治療がされているか。リスクアセスメント、支援方法、英
国の支援システム、特に福祉・医療体制の中で触法 ASD の人の治療体制を中心に講演する。

◆ 13:00~14:30

II 研究報告 —内山研究班報告

「日本の触法発達障害者の支援の現状と問題点」 *報告者・テーマは追ってお知らせします

◆ 14:45~16:00

III 基調講演ー2 ジュリ・クロコム博士 (通訳つき)

「英国の触法発達障害者の支援システムについて

— 触法発達障害者が司法精神科病棟で治療されるまでのシステム」

◆ 16:00~16:30

IV ディスカッション、Q&A 内山登紀夫、野沢和弘、他

5. 申し込み方法

【参加申し込み】定員：260名、必ず事前申し込みをしてください。締切 9月2日。定員になり次第締め切り。
申込用紙に、①所属と名前、②住所、③mail、あるいはFAX、④正会員あるいは非会員を記載してくださ
い。申込み先；日本司法・共生社会学会事務局 東京都千代田区飯田橋2-7-1 三政ビル2階

FAX 03-6800-3296 MAIL info.gakkai.panda@gmail.com

【参加費の申込み、および、事前納入】

参加費の事前納入をお願いします。8月中旬ごろに、受講証を送ります。

振り込み先 ★振り込みの際には、識別するため名前と県あるいは市名も合わせて入力してください。

- ゆうちょ銀行【店名】〇一八(読み ゼロイチハチ)
【店番】018 【預金種目】普通貯金 【口座番号】5458292 *7ケタです
【口座名称】ニホンシホウ キョウセイシャカイガツカイ
- ゆうびん口座の場合 【記号】10140 【番号】54582921 *8ケタです
【口座名】ニホンシホウ キョウセイシャカイガツカイ

2015年度 日本司法・共生社会学会 東京大会 参加申込書

氏名 _____

■所属等

_____ 役職

■連絡先 住所

() 勤務先 (勤務先の場合は郵便物が届くよう正確にお書きください)

() 自宅等

〒 _____

■連絡先

※小文字、大文字、ピリオド、コロンなどはっきりとお書きください

E-Mail (必須) _____

FAX (必要あれば) _____

■ 正会員 ()

■ 非会員 ()

参加費用 (両日参加) 会員(事前申込・払込済みの場合) 7000円、当日参加・非会員 9000円

* 正会員登録の問い合わせは学会事務局まで。次回理事会(8月)にて承認された方が正会員になります。

正会員での参加を希望する方は、申し込みと同時に、7月31日までに正会員申し込みをしてください。

■ 参加費納入日(予定日) 2015年 月 日

* 銀行振込の際には「名前+県・市名」を入力してください。同姓同名の場合に識別します。ご協力ください。

■備考